

資料

～宮崎県医師会～

平成14年度地域診療情報連携推進事業 中間発表会

日時 平成14年12月6日 9時30分～15時30分
場所 国立感染症研究所・戸山研究庁舎 第1会議室

宮崎健康福祉ネットワーク



地域医療情報の共有・活用を目的とした
宮崎健康福祉ネットワーク

レジュメ

概要説明

- はにわネットの特徴
- ネットワーク構成
- 運用体制
 - ◆ 協議会概要
 - ◆ 産学官協力体制
- 今年度事業概要
- 参加医療機関



個別説明

- 電子カルテシステム
 - ◆ センターシステム
 - ◆ 診療所電子カルテとレセコン
 - ◆ Web版電子カルテシステム
- 個別プロジェクト
 - ◆ ハートフルキャップ(障害ネットワーク)
 - ◆ 健康診断システム
 - ◆ 放射線画像診断システム
 - ◆ 多施設治験システム
 - ◆ 介護連携システム
 - ◆ はにわカード
- 実証試験
 - ◆ 評価項目
 - ◆ スケジュール

はにわネットの特徴

センター方式の 情報連携

情報をネットワー
クセンターに集
めて共有するよ

患者様との 情報共有

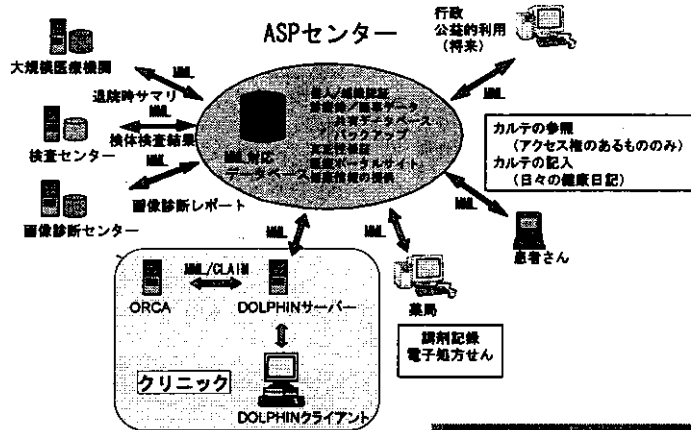
患者様もカルテ
に入力できるよ

オープン システム

色んな電子カル
テ、レセコン、検
査センターが参
加できるよ



はにわネット ネットワーク構成



はにわネット協議会 定款

名称
第1条 この組織は、宮崎健康福祉ネットワーク協議会という。

事務所
第2条 この組織は、事務所を宮崎県宮崎市和知川原1丁目104に置く。

定款 第一章 総則

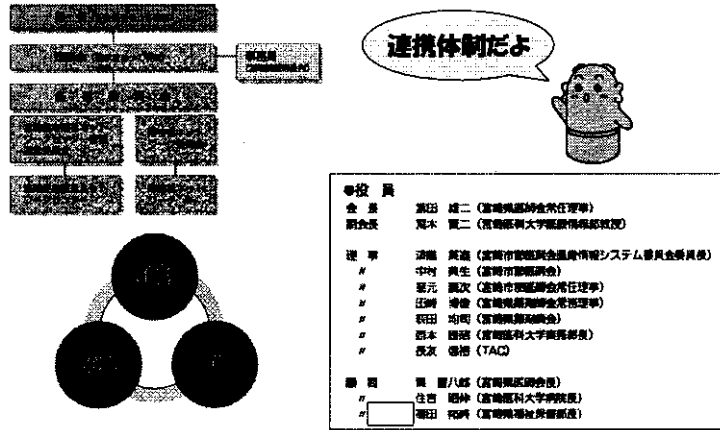
目的
第3条 この組織は、医療の情報化を通して医療の質の向上を計り、患者に提供する健康福祉サービスの充実を目的とする。

活動の種類
第4条 この組織は、前条の目的を達成するための活動を行う。

事業の種類
第5条 この組織は、第3条の目的を達成するため、次の活動を行う。
 (1) はにわネットおよびネットワークセンターの維持、管理、運用規程等の整備
 (2) 使いやすく役に立つ電子カルテの開発
 (3) 様々なシステム(電子カルテ、画像システム、検査システム、等)の相互接続
 (4) 紹介状ネットワークの普及
 (5) 画像診断データの有効活用
 (6) 多施設共同診療システム、障害者ネットワークの開発
 (7) 患者安全のためのインシデント報告・調査システムの構築
 (8) 患者個人情報の保護を含めた情報処理の研究
 (9) その他、宮崎県長の健康福祉向上のための業務
 (10) 医療情報ネットワークの有効活用のための学術研究会の開催
 (11) 医療情報ネットワークの有効活用のための会員や市民に対する啓蒙活動
 (12) 医療情報ネットワークの有効活用のための会員への情報提供やコンサルティング



はにわネット協議会 組織



今年度事業概要

- **参加施設数の拡大**
 - ◆ 診療所 (30) 追加
 - ◆ 中核病院 (2) 機能強化
 - ◆ 薬局追加
- **マルチベンダー化**
 - ◆ 複数のレセコン対応
- **医療情報交換規約の変更**
 - ◆ HL7 version3対応へ
- **電子カルテ機能強化**
- **実証試験**
- **ショールーム開設**
 - ◆ 見学コース
 - ◆ 要人対応
- **個別プロジェクト**
 - ◆ ハートフルキャップ(障害者ネットワーク)
 - ◆ 健康診断システム
 - ◆ 放射線画像診断システム
 - ◆ 多施設治療システム
 - ◆ 介護連携システム
 - ◆ インシデントレポートシステム



参加医療機関

参加医療関係機関
(H14.11.1現在) 青字は薬局 太字は中核病院

延岡市 ハーティクリニック 鶴立産科病院
カトウ薬局 延岡医療分室支援センター

日向市 和田病院

西郷村 西郷村立国民健康保険病院

西郷市 大口川診療所 東郷金西郷病院
富田医院 西郷救急病院

宮崎市 あそり内科 生目眼科クリニック
おおよど眼科クリニック 川名クリニック
こおり産婦人科・内科 小塚内科クリニック
遠田病院 春日産科外科 巴外科内科
外山内科神楽内科医院

ながやま小児科アレルギークリニック
西村産婦人科医院 藤岡内科クリニック
ひろの内科クリニック 福元医院

嘉本内科外科クリニック
細川レディスクリニック

松本内科呼吸器科医院 宮崎高野金診療所
宮崎中央産科病院 宮崎病院

わたよう外科胃腸科
宮崎市厚狭野金診療所 鶴立宮崎病院
アイワ調剤薬局 ヒロ薬局

清武町 加納中央医院 池田台クリニック
宮崎医科大学医学部附属病院
会宮薬局清武地区研修センター

佐土原町 富元産科外科医院

国富町 向陽の産科産所

高岡町 児玉産科外科

綾町 綾外科医院

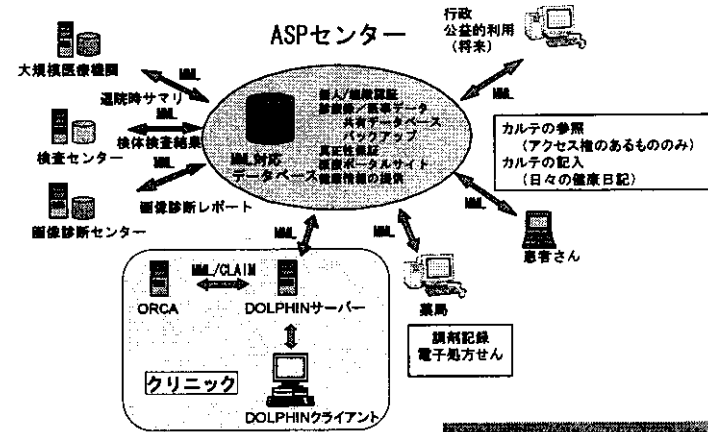
御城市 御田病院 御城市厚狭野金診療所
ユーズロー薬局 かりつけ薬局支援センター

小林市 高峰皮膚科医院

日南市 外山皮膚科 鶴立日南病院

北郷町 きたごう薬局

はにわネット システム全体図



電子カルテシステム

Web版電子カルテシステム

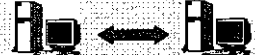
インターネットでカルテにアクセス
患者からの参照
医師(等)の自宅やモバイルアクセス
医師には鑑が必要
文書毎にアクセス権管理

Web電子カルテ

診療所電子カルテとレセコン

将来はMJH21経由でカルテにアクセス
認証は各施設でユーザー登録
施設をセンターに登録
文書毎にアクセス権管理

ドルフィン電子カルテ (ORCA、富士通、他)



センターシステム

調剤サーバー

アクセス管理サーバー

電子カルテサーバー

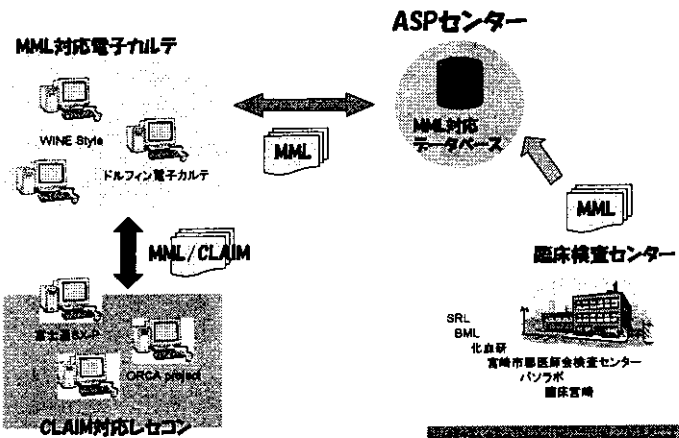
文書のバックアップ

文書の連携

インターネット

インターネット/MJH21

オープンシステムとマルチベンダー化

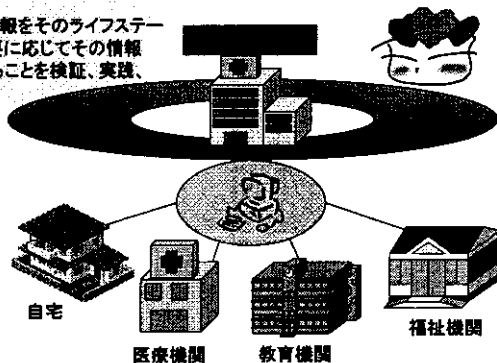


ハートフルキャップ

目的

障害を持つ方の情報をそのライフステージごとに貯え、必要に応じてその情報を共有し、活用することを検証、実践、評価していく。

参加者
障害児・者
保護者
医師
看護師
保健婦
臨床心理士
作業療法士
言語療法士
理学療法士、
教師
保育士
地域コーディネーター



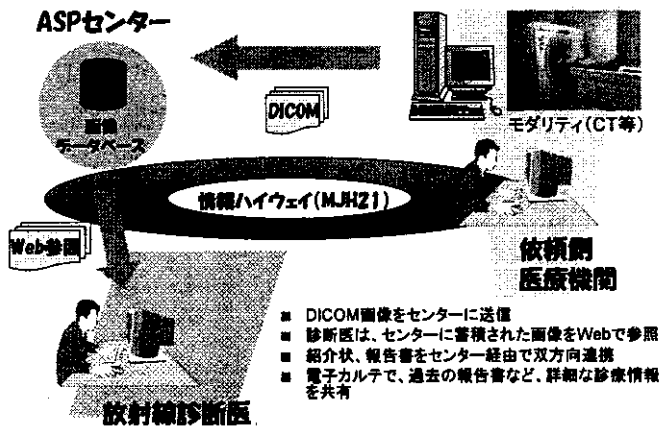
介護連携システム



介護との連携
はまだまだ不
十分だね



放射線画像診断システム



- DICOM画像をセンターに送信
- 診断医は、センターに蓄積された画像をWebで参照
- 紹介状、報告書をセンター経由で双方向連携
- 電子カルテで、過去の報告書など、詳細な診療情報を共有

その他の個別プロジェクト

■ 健康診断システム

- ▶ 宮崎大学の検診データをMMLフォーマットに変換し、センターに蓄積
- ▶ 全学生に説明し、同意書を取る

■ 多施設治験システム

- ▶ Web電子カルテにテンプレートを作成し、治験患者の所見を入力
- ▶ 宮崎医大薬剤部で、集計

